

日本習字

たのしい習字

9月号

【発行所】
公益財団法人
日本習字教育財団

【今月号の内容】

1: 日本習字創立72周年／
たのしい習字500号／日本習
字会員のみなさまへ／3: 認定
証のお願い／4: 先生・生徒
の思い出／5: 先生・生徒の
思い出／6: 先生・生徒の
思い出／7: 先生・生徒の
思い出／8: 先生・生徒の
思い出／9: 先生・生徒の
思い出／10: 先生・生徒の
思い出

■本誌では、投稿や取材等
で得た個人情報を、本
誌掲載のみに使用しま
す。たのしい習字では
個人情報保護法に基づき
この取り扱いを、管理、
保存に努めます。
■本誌に掲載の住所は市町
区町村により変更とな
っている場合があります。
■本誌に掲載の記事や写真
の無断転載は禁じます。

日本習字は創立72周年

9月1日は日本習字の創立記念日です。今から72年前、昭和28（1953）年9月1日に、原田観峰先生が「西日本書道通信学会」を創立したのが日本習字のはじまりでした。その後、何度か名前が変わり、現在の「公益財団法人日本習字教育財団」となりました。



▲原田観峰先生

観峰先生は、日本習字を創立してから「正しい文字・美しい文字」を広めるため、平成7（1995）年に亡くなるまで自ら手本を書き、多くの人に直接指導しました。

観峰先生が亡くなってから30年をむかえる今年、日本習字では観峰先生の作品展を開かれています（6月に福岡県みやま市）。日本習字はこれからも、観峰先生が大切にしていた「正しい文字・美しい文字」の考えをもとに、「文字を書く」ことの大切さや習字・書道の文化を未来へ引き継ぎ、発展させられるように、努力していきます。

観峰先生の人生や日本習字創立について、マンガ「吾使命」を公開中！



創刊から41年! たのしい習字は 今月号で500号

たのしい習字は今月号で500号になります。習字の間に読んでいただき、ありがたうございます。500号を記念して、41年前の第一号を期間限定で公開します。くわしくは3面をご覧ください。3面には第一号にけいさいされたマンガがしゅようかいてあります。また、今月号の各記事に筆太朗が登場しています。

これから、たのしい習字をより楽しく願っています。

※今の形のたのしい習字は、500号、その前は、高校生以上向けの日本習字の付録としてけいさいされてきました。



ぼくのマンガは
279号から
のっくるよー

日本習字があなたの 実力を証明します。

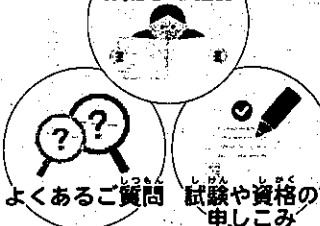
1枚1枚、心をこめて
お名前を書いています！



二次元コードの
動画も見てみてね！

日本習字では、みなさんが習字をがんばって練習しているあかしとして、認定証（10級～八段位）を発行しています。認定証のくわしいことは、本紙4月号をご確認ください。

日本習字からの お知らせ確認



よくあるご質問

試験や資格の申し込み



いろんなことが
便利になりそう！

登録方法は
こちらを
ご確認ください



アカウント登録は
こちらから
※9月上旬以降



【サイト利用の注意事項】

- ・未成年の方は、必ず保護者の方といっしょにご利用ください。
- ・日本習字オンラインショップでのお買い物は、教室の先生・通信講座の代表者以外の方はご利用いただけません。

日本習字 会員サイト

日本習字では、会員のみなさまが習字学習を続けやすいように、日本習字会員のみなさまへ「日本習字会員サイト」を9月上旬に全会員向けにオープンいたします。

このサイトでは、日本習字からのお知らせを見ることが、ウェブ上でいろいろなお申し込みが可能になります（習字教室の生徒は先生を通しての申し込みとなります）。

日本習字会員サイトのご利用にはアカウントの登録が必要です。9月上旬以降、アカウント登録が可能になります。通信講座の代表者の方は、必ずアカウント登録が可能です。

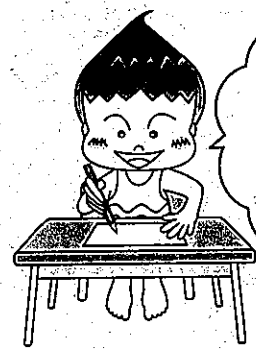
登録・利用は無料です。ぜひ、登録のうえ、スムーズな習字学習にお役立てください。

いろいろなお申し込みがウェブ上で可能に！ 日本習字会員サイトオープン！

手書きの文字に想いをのせて 手紙をかこう

お父さん、お母さんにおじいちゃん、おばあちゃんに
きょうだいに、お友だちに
習字教室の先生に

いつもははずかしくて
言えない気持ちも
手紙だとつたえやすいよ！



ぼくも手紙を
書いてみよう

手紙の書きかたブック
1102 価格:0円



くわしくは
教室の先生へ、
個人会員の方は
担当センターまで

近くに住む祖父母は和菓子屋を営んでいて、二人とも習字が得意です。祖母はのし紙に文字を書きますが、祖父はおもちに直接書きます。お祝いの一升もちに食紅で「寿」の文字を書くのです。ついたおもちは一っしかありません。絶対失敗できない一文字です。それを手早くいっしょに書き上げる姿は何度見ても感動します。私にとって祖父母は習字

の先輩ですが、二人とも私の文字を「自分よりうまい」とほめてくれます。二年前、大きな短冊に「いちご大福」と書いてほしいとのまねました。何度も書き直しましたが、あまりうまく書けませんでした。それでもお店にはてくれ「孫が書いた」とお客さんに自まんにしてくれています。私はもつとつと練習していつか自分の納得のいく文字でお店の短冊を全て書きたいと思います。そして祖父母に、たくさん孫自まんにさせてあげたいと思います。

鈴木 音春 中3年 (群馬県)

わたしと習字
習字の経験(何年か)
習字の得意な文字
習字の苦手な文字
習字の好きな理由

みんな習字が
好きなんだね！

※紙面の都合上、実際の原稿と文用紙の書き方は異なる場合があります。

公は日本習字展(愛しょう11日習展)は1987年のスタート以来、28回目をむかえます。幼児から大人までだれでも応募できる作品展で、ふだんの練習の成果を発揮できるよい機会です。今回も優秀しゅう作品はWeb展(インターネット)で発表します。入賞目指してがんばりましょう！

- ◆応募資格：だれでも応募できます。
- ◆応募作品点数：毛筆(自由課題)、硬筆(規定課題)：8月号(硬筆検定課題)それぞれ1点、1人合計2点まで。
- ◆用紙：毛筆は半紙、硬筆は日本習字硬筆検定用紙(幼児は大ます(ます)、小1〜小3はます3行、小4〜中学生は3行)
- ◆出品料：幼児〜中学生(特待生ふくむ)は、1点につき700円(税込)
- ◆課題の詳細は、たのしい習字7月号をご覧ください。
- ◆応募者全員に参加記念品を贈っています。
- ◆出品作品は返送いたしません。
- ◆特別賞と上位入賞者の一部を対象に、3会場(東京・日本教育会館、京都・ロームシアター京都、福岡・福岡国際会議場)で表示しつ式を開きます。
- ◆特待生は日本習字をより7、8、9月号、または公式サイトをご覧ください。
- ※くわしくは教室の先生か日本習字事務局(電話：092-7365-8471 / 平日午前9時〜午後5時)までお問い合わせください。



ぼくも表彰台を
ねらうぞ！

作品募集!!

挑戦したものにし、
見えない景色がある!

めさせ、表彰式!!

第28回
公募

日本習字展

令和7年 8月1日(金)・9月16日(火)

日本習字展 検索

作品はWeb展で公開!

優秀しゅう作品をWeb展で公開するため、たくさんの方に作品を見てもらうことができます。

賞状がもらえる!

日本習字展はたくさんの賞があつて、がんばりに応じた賞状をもらえます。

日本習字展はイイコトがいっぱい!

グシグシ実カアップ!

目標を持つことで集中して練習に取り組み、グシグシ実カがアップします。

日本習字展は書道の全国大会

全国の同じ学年のお友だちがたくさん参加します。学年トップを目指してチャレンジしてみよう。